



《山頂からの眺望》

鉢盛おろし

鉢盛山

鉢盛山は、朝日村に住む人が、必ず一日に一回は眺める山であり、個人的に親しみのある山だと思います。初めての登山が小学校の鉢盛山という人も多いのではないのでしょうか。私自身、上高地に10年以上勤務しても登ることが無かったのに、50歳になり急に山登りに目覚めました。梅雨の晴れ間の6月19日（木）に40年ぶりに鉢盛登山を決行しました。

まず朝日村観光協会で、入り口のゲートの鍵と熊よけの鈴を借ります。最初にゲートから軽トラックで、未舗装の山道を40分走り、やっと登山口に到着しました。道は、整備されていたのですが大変疲れました。

10時20分、登山口より登山スタートです。最初の登り始めが厳しいと聞いていましたが、本当にその通りで、かなりの急勾配が続き、50歳の運動不足の体が悲鳴をあげました。嫁と二人で励まし合いながら、休み休み歩を進めました。

12時頃に平坦な尾根の道に到着して、景色も気分も良く、群生しているオオバグサや山野草を見ながら山頂を目指します。小学生の頃と道も違うとは思いますが、昔過ぎて記憶が思い出せませんでした。登山客が、他にも一組いて最後の山頂前の登りで挨拶を交わす事も出来ました。

13時、ついに40年ぶりの鉢盛山山頂に到着しました。山頂の石碑？は、記憶に残っていて、少し感動しました。綺麗な景色を見ながらお弁当を食べるつもりだったのですが、とても虫が多く、残念ながら食事は泣く泣く諦めました。この時期の虫除け対策凄く重要です。これから登る予定の方はご注意ください。帰りは下りなので、登りの時には余裕が無く、見られなかった景色をゆっくり楽しみながら、下山する事が出来ました。朝日村の皆さんも登ってみては、いかがでしょうか。

毎年8月に開催される鉢盛山登山マラソンのスカイコースは、役場から山頂まで走るそうですが、ランナーの方々は凄い事をしているのだと、今回の登山で思い知らされました。

お夏まつり特集

狐のお面づくり講習会

今年のお夏まつりは狐のお面をつけて盛り上がりましょう！という呼びかけで6月22日(日)と29日(日)の2日間、中央公民館にて狐のお面づくり講習会が行われました。

取材に伺った22日は小さな子どもから大人まで80人ほどの参加者が集まり、講堂も解放して各分館、家族、友達同士でお面づくりが始まりました。見本として鉢盛中学美術部制作の力作のお面が並べられていました。そのうちの幾つかを参考に借りて行く人や、前もって自宅で下絵を描いて持参している家族や子どもたち、キラキラしたかわいしいシルや絵の具を持参した家族もいました。色を塗っている時にお話を聞くと皆さん「楽しい！」と言って筆を動かしていました。講習会のお知らせにあった「オリジナルの狐を作ってみて下さい。」の言葉通り十人十色の狐のお面が出来ました。今年のお夏まつりはにぎやかになりそうです。



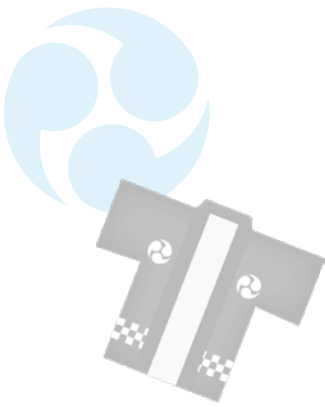
お面制作中



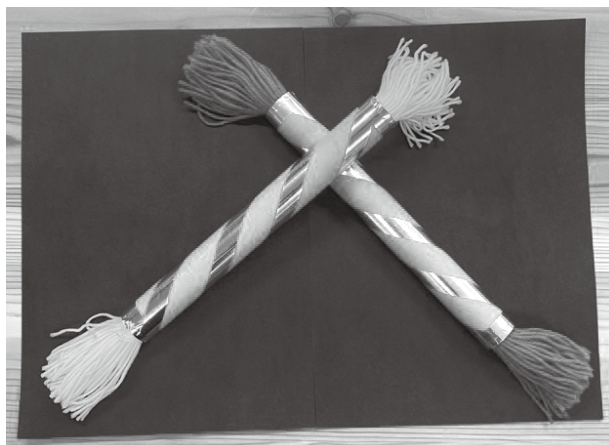
仕上ったお面

銭太鼓の練習

6月18日(水)に行われた「銭太鼓」の練習会には、鉢盛中学3年の女子生徒3人が参加してくれました。この3人、生まれも育ちも朝日村、生粋のあさひっこなので、なんと保育園時代には銭太鼓をおまつりで披露した事もあるそうです。お話を伺うと「募集を見て久しぶりにやろうかなと思いました。」「保育園の頃にやったことがあるので。」おまつり本番への意気込みは「中学生最後なので楽しみたいと思います。」「お夏まつりを盛り上げたいです。」との事です。そうですよ！おまつりは参加すること、楽しむこと、それが一番ですよね。村の子どもたちがそう感じてくれるのが嬉しい限りです。今年もまた、大勢の子どもたちが歌や演奏、踊りにと参加してくれます。村民の皆さん、子どもたちを応援しに来て下さいね。なんたって子どもは村の、いや国の宝なのですから…。



銭太鼓練習風景



銭太鼓

『長寿を祝う会』開催

5月25日(日)、朝日村中央公民館にて、村内75歳以上の方を対象とした「長寿を祝う会」が開催され、91名の方々が来場されました。今年度は、内容に制限のあったコロナ禍とは違い、折詰め弁当の会食や、村内合唱グループ「シャンテ」・おなじみのおやじバンド「じゃが〜ず」の面々による歌のステージや、希望の方々がカラオケで自慢の歌声を披露したりと、皆さん和気あいあいの楽しい時間を過ごされました。美空ひばりの「真っ赤な太陽」、まさにこの曲はドンピシャでしたね。一緒に口ずさんでいる方もいて、大いに盛り上がりました。

年代的には、「激動の昭和、平成、そして現在の令和を生き抜いた世代」というよりも「その時代を作った来た世代」と表した方が良いのかも知れませんが、さぞかし、様々なご経験をされた事だろうと思われまふ。

少しばかり参加者にお話を伺ってみました。



合唱グループ シャンテ



おやじバンド じゃが〜ず

上條 正徳さん (82歳 古見)

「とにかく元気で居なければと願っていて、健康を考え少しでも歩くようにしている。病弱の妻の為にも自身が健康でなくてはならないと思う。」

豊田 正樹さん (77歳 小野沢)

「これまで色々な事に夢中で取り組んで来た。特別、長寿という意識はなかったが、気がついたら招待されていたよ。これからも年齢などは気にせず日々を暮らして行きたい。」

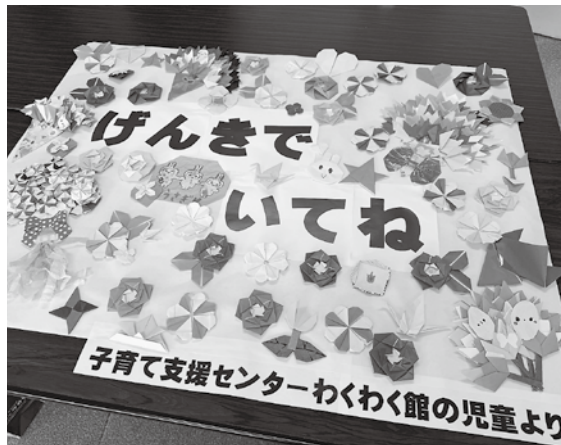
斉藤 悦子さん (77歳 大石原)

「振り返って見ると、家族にも恵まれ楽しく過ごして来られました。それが続けばと思います。今は離れた子どもや孫たちが無事で居られますよう日々ご先祖様をお願いしています。」

色々なお話を伺い、「流石に実体験をされた方々の言葉には重みがあるなあ」と深く感じました。その言葉の中に、これからどう生きていきたいのか、そこにどんな問題があるのか、そんな事柄を垣間見た感じです。人の生涯は長くても100年余り。たとえその方が亡くなられても、その人の生きて来た足跡は必ず残ります。次世代



万歳三唱



児童からのメッセージ

である我々は、その軌跡の上に生かされているのでしよう。永く村の発展に尽くして来られた功績者の方々です。どうぞいつまでもお健やかに…



ジョーズ おらが村の地元職 13



西南製作所(K'sカフェ、M'sサロン)

西南製作所は、下古見生活改善

センターから横出ヶ崎に抜ける県道291号線(日本アルプスサラダ街道)の道沿いにあります。铸物の溶接などを行っており、現代表の樋口浩司さんで3代目となります。

コロナをきっかけに2020年からは、ご主人がドリンク類、ソフクリーム、ピザ、タコスなどの販売を行うテイクアウト専門店のK'sカフェを、奥さんがドッグトリミングを行うM'sサロンの事業を始めました。

お店の名前「K'sカフェ」は、代表の樋口さんのお名前から、「M'sサロン」は、みんなのサロンという思いで名付けられたそうです。

K'sカフェは、村内でイベントが開かれる際には、キッチンカーで出店しており、目にした方も多いのではないかと思います。村外でも、令和7年度に営業を再開した塩尻市北小野にあるチロルの森へ出店するなど、幅広く活動をされています。

M'sサロンは、近隣に同じようなサロンがないため、朝日村や山形村から大勢のお客さんが訪れます。なるべく飼い主さまやワンちゃん・ネコちゃんへの負担を少なくしたいという気持ちで地域密着型のお店を

目指しているそうです。

【住所】

朝日村大字古見3599-3

【連絡先】

K'sカフェ注文専用電話番号

070-4195-0003

M'sサロン予約電話番号

080-9415-0369

【定休日】

不定休



@KSKAHUE



@DOGTRIMMING_MSSALON



カフェとサロンの外観



キッチンカー



サロンでの様子

鉄細工 ゆめ舎

「鉄細工 ゆめ舎」は、朝日橋のたもとにあるロートアイアン工房です。ロートアイアンは、鉄を熱し叩いて曲げたりして形を作るヨーロッパの文化として発展してきた伝統的な技法です。

工房を営んでいるのは、30年前に神奈川県藤沢市から移住した、登山が趣味の向井茂さんです。門扉・フェンス・手すり・ポスト等、世界にひとつのオリジナルな鉄細工のオーダー製作をしています。



作品に魂を込める向井さん

なかでも依頼の多いのは、洋風化住宅の階段の手すりで、高く評価されています。ちょっとしたアクセントに鉄を使い住宅を引き立たせます。

お客様からは、「手作りの温もりが感じられる」との声が寄せられ、向井さんは、「鉄の表情を大切に、使う人の暮らしに寄り添う作品づくりを心がけて

いる」とのことです。

【連絡先】

電話 99-2902

yumey99@sky.plala.or.jp



工房の赤錆を浮かせた看板



作品：階段の手すり

行ってみよう！活用しよう！公民館！

お夏まつり

第36回 お夏まつり

7月27日(日) 開催！

今年の見どころは手作りできるきつねのお面です！メイクはすこし抵抗があっても、お面なら頭に付けて良し、帯に付けて良し、で使い勝手が良いのがオススメな点。朝日村の夏をきつねのお夏と仲間になって楽しましよう！



きつねのお面



お夏まつりの雰囲気

夏の特別企画

涼みどころ

フリースペース

6月1日(日)～9月30日(火) 開館日のみ。利用時間は8時30分～17時。冷房のある部屋がフリースペースとなります。一般の方、学生さんなどたでもご利用できます。飲食可能なので気楽にご利用ください。

夏休み特別開放

小・中・高校生向け

夏休み期間中に公民館会議室・トレセンアリーナを学生さんへ解放します。夏休みのUUP！にぜひご利用ください。ご利用の際は中央公民館窓口へお声かけください。



体育事業

第78回 朝日村盆野球大会

8月14日(木) 開催。昨年から地区対抗野球から名前を変えての開催となります。昨年は残念ながら開催出来なかった野球大会を心待ちにしていた方達も多くいると思います。本年度は熱中症対策をしながらの開催となります。多くの方の参加をお待ちしております。応援・見学も大歓迎です！

第46回 朝日村ソフトテニス大会

8月15日(金) 開催。例年全国大会に出場する選手が朝日村から輩出されています。村の多くの方に親しまれてきたソフトテニスを楽しみませんか。初心者大歓迎！

第27回 朝日村民ゴルフ大会

10月19日(日) 開催。ゴルフクラブ合同で行われる村民向けのゴルフ大会です。久しぶりに会う方、普段から親しい方、お誘い合せのうえ、一緒にゴルフ場を回りませんか。

【予告】

●朝日村体育祭

(スポーツ・フェスティバル)

10月13日(月) スポーツの日

●朝日村 文化祭

11月1日(土)・2日(日)

次回号に体育祭(スポーツフェスティバル)のご案内と文化祭展示・出店の募集を行います。多くの方の参加をお待ちしております。

【公民館講座追加募集！】

公民館講座の参加者を追加募集します。詳細はQRコードより朝日村ホームページでご確認ください。

- ・親子文化講座
- ・親子運動あそび
- ・写真講座



QRコード





サラダの里通信

小学校運動会

6月1日(日)、朝日小学校運動会が開催されました。

雨で一日順延となった今年の運動会、曇り空の下ではありましたが、子ども達を始めとして先生や保護者、関係者の皆さんの大きな歓声が校庭に響き渡りました。

いろいろな競技が行われましたが、印象に残ったのは大玉送り。全校児童だけではなく、保護者や地域の皆さんも参加して大いに盛り上がりました。

そして毎年のことではあります、6年生にとっては最後の運動会。

今年は例年通りのかけっこではなく、『自分たちで考える。チームで協力する』という目的からリレーが行われました。この競技も大変盛り上がりましたが、そうした全力で競技に臨む姿だけではなく、力強い応援やしつかりとした進行などいろいろな場面で、さすが6年生！といった頼もしい姿が見られました。

また、そんな6年生に引張られるように、来入児から5年生までのみんなが見せてくれた競技中の真剣な顔、競



大玉送り

技が終わった後の笑顔や悔しそうな顔など様々な表情もまた、運動会ならではの忘れられない一コマでした。

今年も、元氣いっぱいのおさひっ子達の姿を見ることができた素晴らしい運動会となりました。

第43回 鎖川ジョグ・ウォーク

6月7日(土)、鎖川ジョグ・ウォークが開催されました。当日は朝から初夏の風を感じ、清々しい天候に恵まれ、事前エントリー64名、当日エントリー39名、計103名が参加しました。このイベントは「からだを動かす楽しさ」を理解し、体力づくりや、運動習慣の定着への契機とすることを目的に、朝日村公民館が主催し、今回で43回を数えるイベントです。ピュアラインあさひ朝日橋までの間、往復2kmのジョギングコース、1kmのウォーキングコースの2コースを、タイム測定や記録証などは設けない形式で行われ、参加者は家族や友だちとそれぞれのペースで、ジョギングやウォーキングを通じ、体を動かすことを楽しんでいました。

お父さんと2kmのジョギングコースに参加した山口穂波さん(小2年)は、「めっちゃ疲れたけど、天気が良くて楽しく走れた。来年はウォーキングもしてみたい。」と達成感あふれる笑顔で話してくれました。ゴール後、参加者全員にイベントを記念したオリジナルデザインタオルとスポー

ツ飲料が渡され、無事イベントが終了しました。年々、参加者が増えている鎖川ジョグ・ウォーク。来年も多くの参加者で賑わう事を期待しています。



また来年も



スタート前 全員揃って



防災キャンプ

6月28日(土)、公民館講座のひとつ、防災キャンプが縄文むらで行われました。講師に朝日村防災士会と山形消防署より来ていただき、参加者10名で、小児幼児向けの救命救急講習、災害時に役立つロープの使い方、消火栓の使い方などの講習がありました。

小児幼児向けの救命救急講習では、小児型のタミー人形を用いた胸骨圧迫による心臓マッサージ、AED(自動体外式除細動器)の使用時のポイントなどが伝えられました。

災害時や、救助などに役立つロープの使い方講習では、今回小学生の受講者も多かったため、簡単でほけない巻き結びを先に行い、その後もやい結び、ブルーシートとロープで作るタープ、ロープを使った斜面の安全な下り方などが伝えられました。

また、縄文むらにある消火栓で実際に放水体験も行われ、「放水はじめ!」「放水やめ!」と大きな掛け声が響いていました。



救命救急講習



ロープの使い方講習



放水はじめ!

講座の最後に、すいか割り、昼食で交流会が行われ、終了となりました。参加者からは「ロープの結び方など、知らないことをたくさん教えてもらえていい体験ができた。」「AEDの使い方など再度確認することができ、子どもたちも実際に体験できてよかった。」など、大変満足げなコメントが多く寄せられました。

シリーズ発見! 朝日人⑤

小島亜子さん



今回ご登場いただくのは『アトリエ&だがし ららひかりや ひかりや』を営む小島亜子さんです。

あさひつ子なら皆大好き『ららひかりや』さん。この昔懐かしい駄菓子屋さんを小島さんはなぜ始めようと思ったのでしょうか。小島さんとは何者なのか?小島さんの要望とは?お話を伺ってきました。

Q「朝日村へはいつ、どのような経緯で?」

14年前になります。家族の都合で埼玉から長野に引っ越すことになったときに朝日村のホームページを見て、移住ウエルカムという雰囲気を感じました。それに子育てをするなら自然豊かなところだと思っていたので。

Q「駄菓子屋を始めようと思ったきっかけは?」

たまたま友人から、空いている店舗があるからなにかやらないかと誘われて。初めは友人達の作品を紹介するアトリエにしようと考えたんですが、お店の片隅に駄菓子があつたら子ども達も遊びに来て楽しめるかなと思って始めました。

Q「実際、お店を続けてこられていかがですか?」

今年で5年目になりますが、小学校高学年になって自転車で来てくれる子もいます

し、学校の授業でも来てくれたことがあります。それから村内はもとより、口コミやインスタを見て県内外からもお客様が来てくれたりします。

Q「ちなみに子ども達に一番人気の駄菓子は何?」

お菓子そのものよりも当たりつきのものが人気です。お菓子で言うところのグゼリーとかも人気ですね。

Q「お店は週に2〜3回営業されているようですが、その他に何か活動されていることは?」

『深呼吸くらぶ』というバンドを組んでボーカルをしています。イベントに呼んでもらったり、ソロでも活動しています。

Q「この先何か考えていらっしゃることは?」

今、お店の二階を改装、というか掃除をしています。掃除が終わったらレンタルスペースとして皆が集える場所にできればいいなと。お店も売り上げがどうこうではなく、コミュニケーションの場として大人も子どもも集まって楽しめればいいなと思っています。

『アトリエ&だがし ららひかりや』店主の小島さんは、活き活きとご自分の生活(活動)を楽しみただけではなく、たくさんの人たちが集い楽しむ姿をもご自分の喜びにできる、そんな素敵な朝日人でした。

窓口情報

※本人の了承を得て掲載しています。



おめでた

地区名	出生児	月日	父	母
芦之久保	佐藤 英麻	6・14	幸 司	智 子
向陽台	高岡 留叶	6・19	尚 幸	莉 帆
中 組	倉田 侑	6・20	健 太	歩 美

おくやみ

地区名	氏名	年齢	世帯主
下古見	塩原 泰治	94	本 人
沢 上	上條よし子	75	上 條 正 徳
桜ヶ丘	鈴木 孝司	75	本 人
大原桜台	塩原竹千代	93	本 人
中 村	青木 重雄	74	本 人
本 郷	清沢 光子	93	清沢 長子
新田下	清沢 和美	91	清沢 輝彦
原新田	上條いさ子	92	上 條 永一
三ヶ組	塩原 金生	91	塩原千恵子

娘の成長

4月に娘が朝日小学校に入學しました。つい最近、生まれたばかりだと思っていたのに、あっという間に6年の月日が経ちました。

小学校への登校は自宅から30分かかります。一人で歩かせるのは不安だったので、毎朝、一緒に登校し、危険な箇所を確認しながら、歩き方を教えました。そして、今日は小学校まで、今日は中央公民館までと、一緒に登校する距離をだんだんと短くしていきまし

一人で家を出て、途中から高学年のお姉ちゃん、同じクラスのお友達と合流し、小学校へ登校しています。

入学当初は、不安そうに歩いていましたが、入学から2か月が経ち、晴れの日も雨の日も歩いて通う背中を見て、「たくましくなったな。」と、娘を誇りに思います。

娘は、小学校が大好きで、特に学ぶことが好きようです。家に帰ってくると「今日は、ひらがなの『あ』を教えてもらったよ!『字が上手に書けているね。』って、先生に褒めてもらったよ!」と、

お話してくれます。小学校やわくわく館での出来事を聞くのが私の毎日の楽しみです。

娘の成長を見守ってくれる人がたくさんいて、娘が毎日、楽しいと思いがら過ごせることに感謝しています。これからも、娘の楽しいこと、嬉しいこと、不安なことも一緒に共有できたら嬉しいです。

お台所 エッセイ

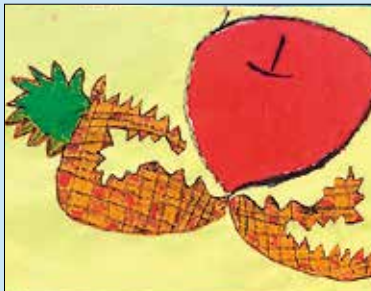
168



T・S



みんなのアトリエ



朝日小学校2年1組

おおくぼ そうげん
大久保 宗弦 さん

ふしぎなたまご

「パイナップル型たまごの中からりんご」

パイナップルのわれ方が上手にできました。

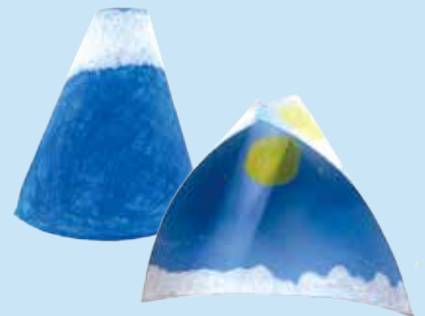


朝日小学校5年1組

しおはら りゅうと
塩原 瑠斗 さん

彩色版画「不思議な町?」

どこを何色にするか、配色を工夫しました。



朝日小学校3年1組

ふるはた ともえ

古畑 朋愛 さん

立ち上がった絵のせかい「月」

おしゃれで、きれいになるように工夫しました。